# 地域のニーズに応える看護提供体制と地域の基幹病院の役割

鹿児島大学病院
副病院長・看護部長　福田 ゆかり





# 病　院　概　要

## 鹿児島大学病院

病院再開発完成イメージ図



### ●病床数：704床

（休床32床　稼働病床672床）

### ●入院基本料




一般・精神　7対1

リハ　10対1

高度急性期から回復期まで一貫して携わることができる！
国立大学では唯一のリハ病棟がある病院です！

### ●診療実績（2025年度）

平均在院日数 10.7日

病床稼働率 84.3%

鹿児島大学病院ホームページより引用

新生。次の50年へ

Kagoshima University Hospital



# 鹿児島県の現状

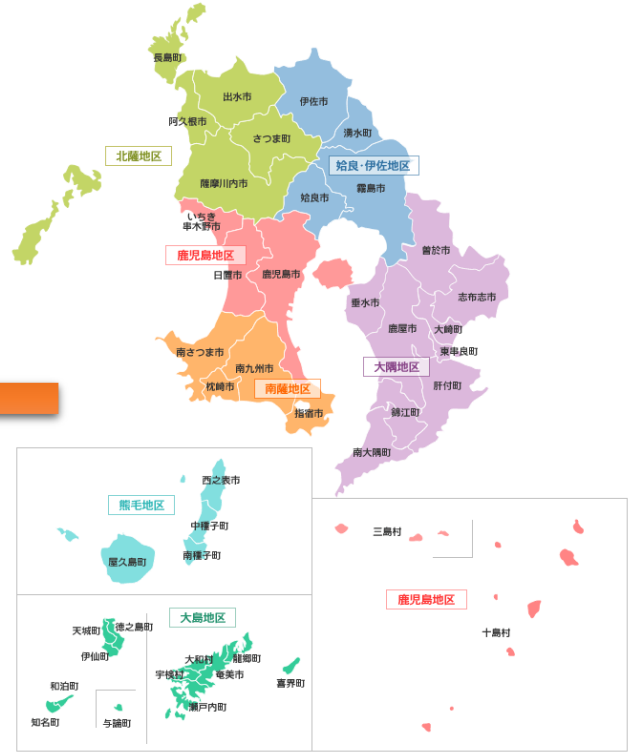
## 1　高齢化率（65歳以上）の推移

| | 2016年 | 2017年 | 2018年 | 2019年 | 2020年 | 2021年 | 2022年 | 2023年 | 2024年 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| **区分** | **平成28年** | **平成29年** | **平成30年** | **令和元年** | **令和2年** | **令和3年** | **令和4年** | **令和5年** | **令和6年** |
| 鹿児島<br>（全国順位） | 30.1%<br>（19位） | 30.8%<br>（19位） | 31.4%<br>（19位） | 32.0%<br>（17位） | 32.5%<br>（16位） | 33.1%<br>（15位） | 33.5%<br>（14位） | 33.8%<br>（14位） | 34.2%<br>（13位） |
| 全国 | 27.3% | 27.7% | 28.1% | 28.4% | 28.6% | 28.9% | 29.0% | 29.1% | 29.3% |

（注）令和2年の数値は国勢調査，平成28,29,30年,令和元,3,4,5,6年は総務省統計局推計（各年10月1日現在）

【引用】鹿児島県ホームページ（鹿児島県の高齢化の現状等について）
https://www.pref.kagoshima.jp/ab13/kenko-fukushi/koreisya/koreika.html　2026.5.9

鹿児島県
南北600Kmに広がる
28の有人離島を有する県




・鹿児島県の高齢化は
全国平均の10年先の状況
・地域の人口減少も進行

# 鹿児島県の現状

## 看護師の就業状況（令和5年）

人口：総務省人口推計結果（令和４年10月１日現在）

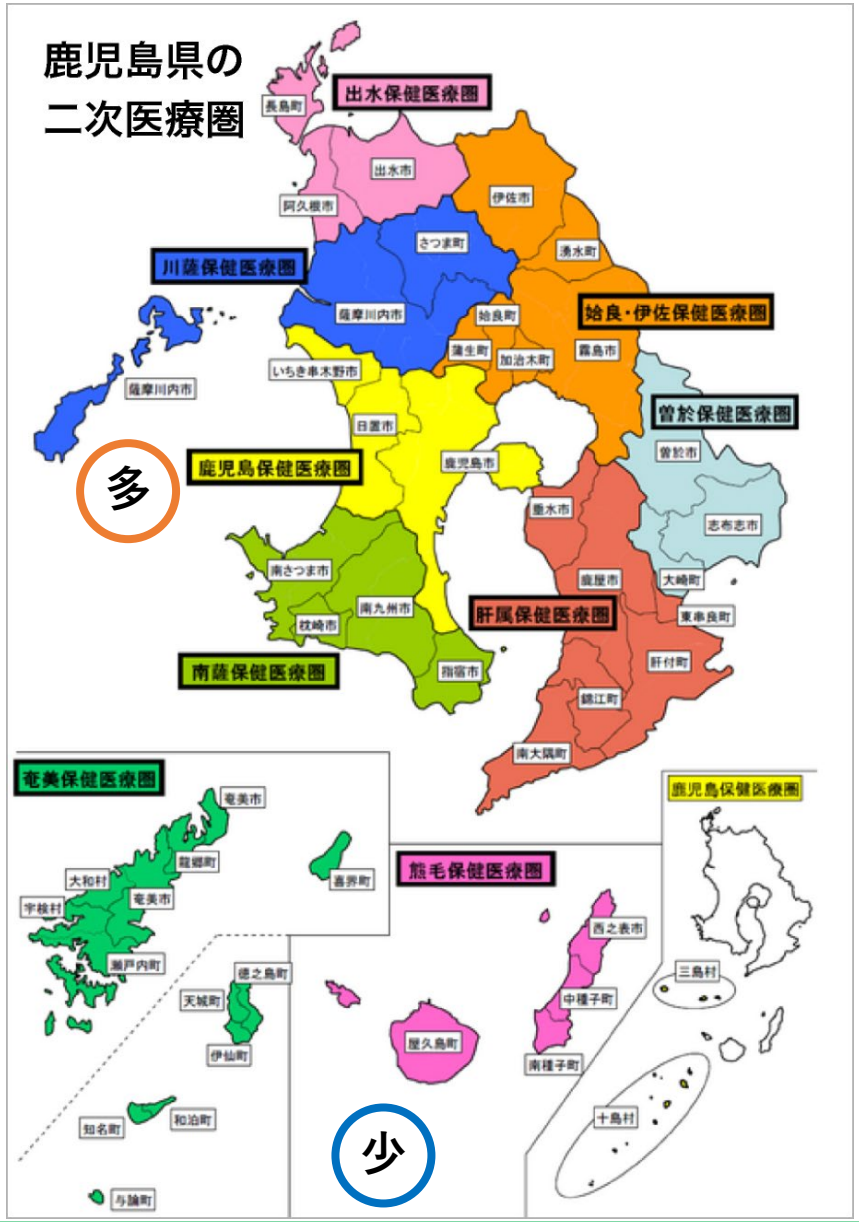
| | | | |
|---|---|---|---|
| **鹿児島県** | 23,522人（人口10万対） | 2,072.8人 | 全国2位 |
| **全国** | 1,311,687人（人口10万対） | 1,049.8人 | |

**二次医療圏で比較**

多 **鹿児島保健医療圏**　（人口10万対）1,807.4人
（鹿児島市・いちき串木野市・日置市）

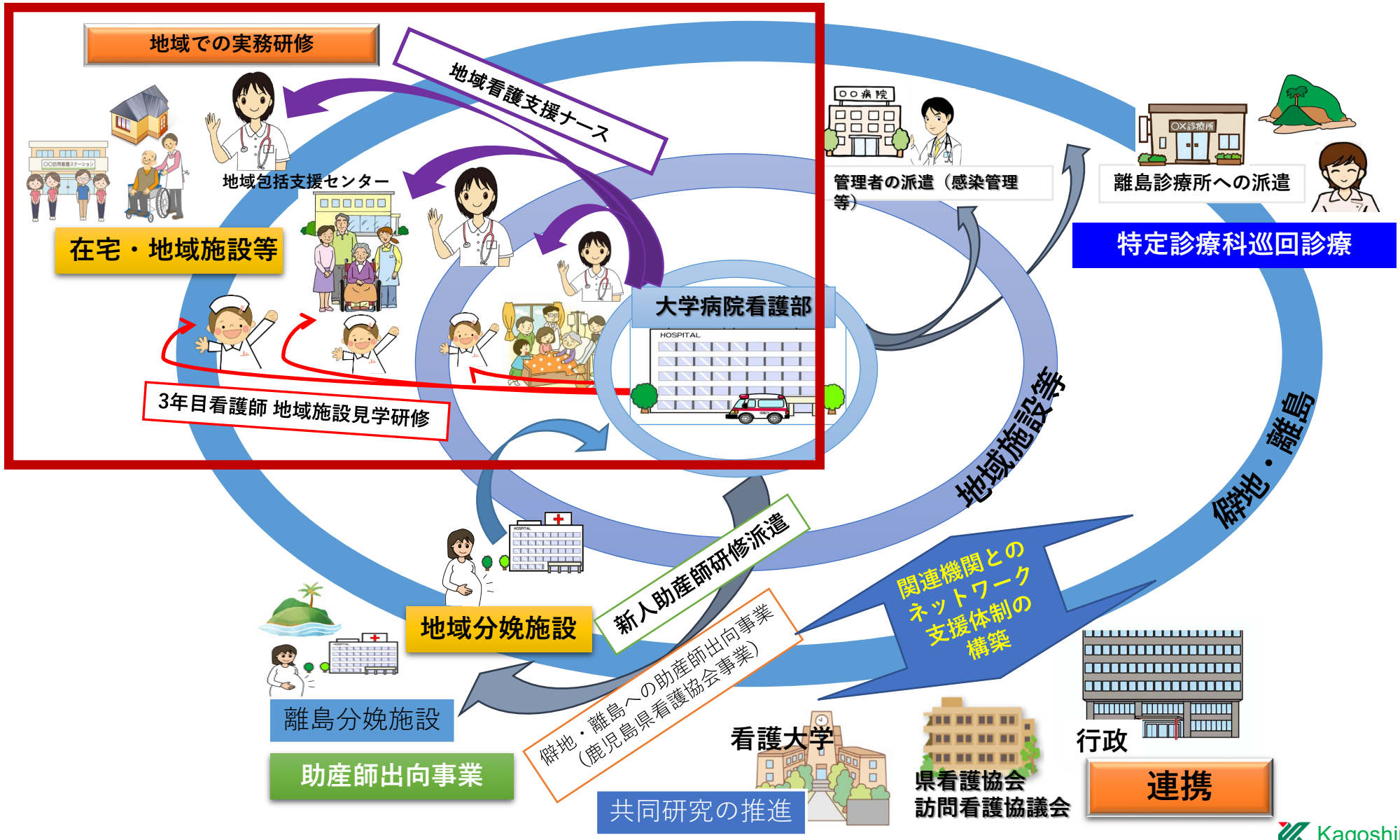
2.2倍の差

少 **熊毛保健医療圏**　（人口10万対）799.1人
（種子島・屋久島）

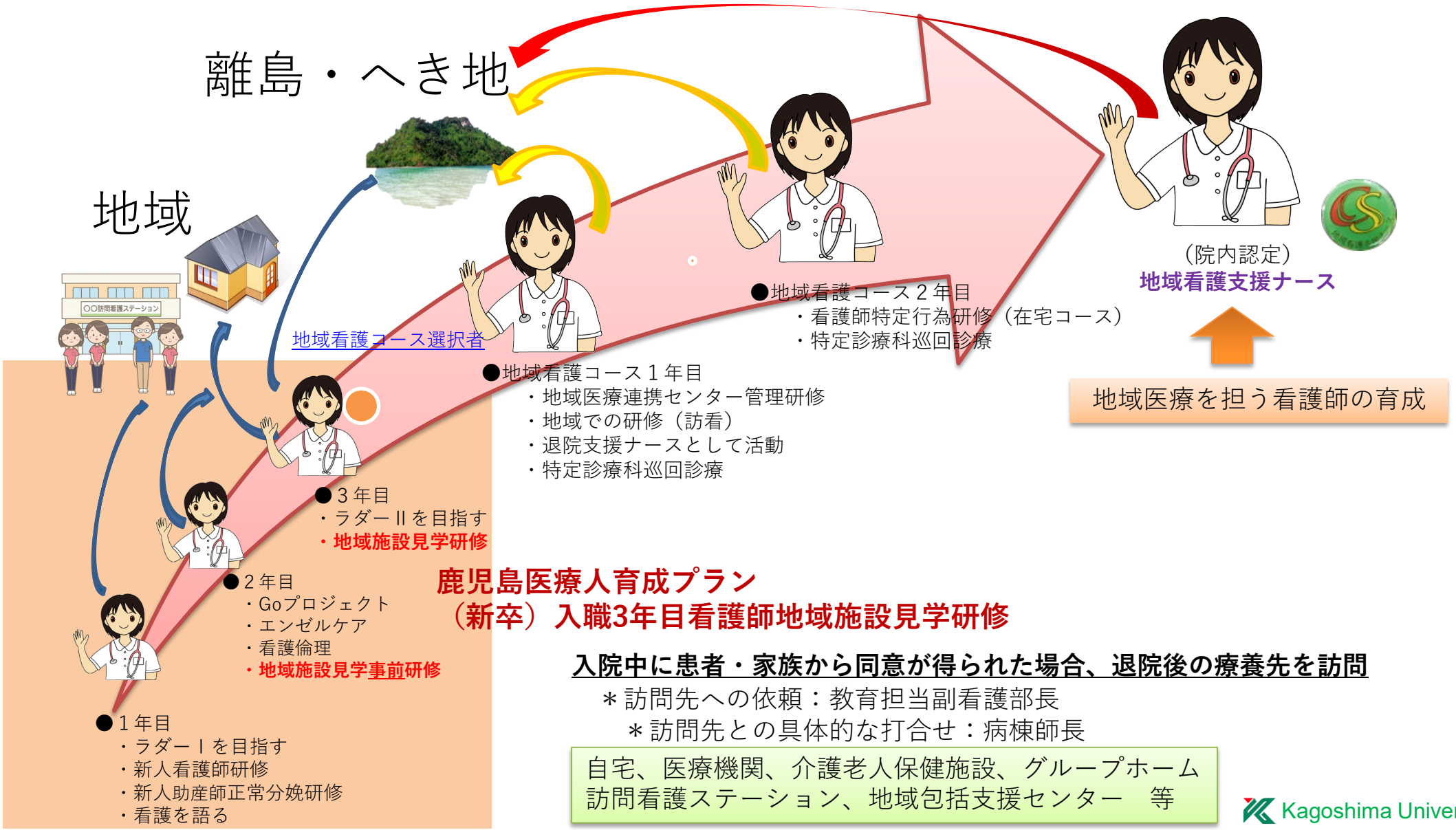



【引用】鹿児島県ホームページ（令和5年鹿児島県看護関係者の現状）
https://www.pref.kagoshima.jp/ae03/kenko-fukushi/kenko-iryo/kangosyokuinkakuho/genjou3.html　2026.5.9

# 鹿児島大学病院看護部の地域支援体制（これまでの取り組み）



# 地域医療を支える看護職の育成




**鹿児島医療人育成プラン**
**（新卒）入職3年目看護師地域施設見学研修**

**入院中に患者・家族から同意が得られた場合、退院後の療養先を訪問**

＊訪問先への依頼：教育担当副看護部長

＊訪問先との具体的な打合せ：病棟師長

自宅、医療機関、介護老人保健施設、グループホーム
訪問看護ステーション、地域包括支援センター　等

Kagoshima University Hospital

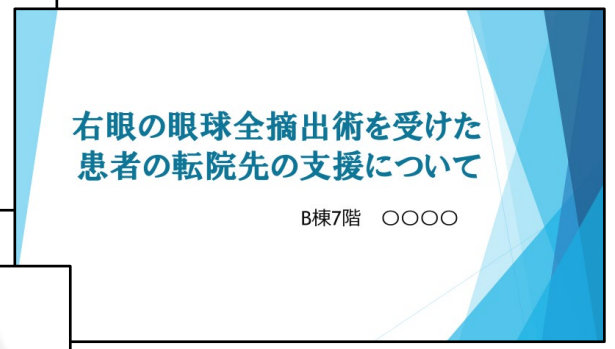
# 鹿児島医療人育成プラン「地域施設見学研修報告会」

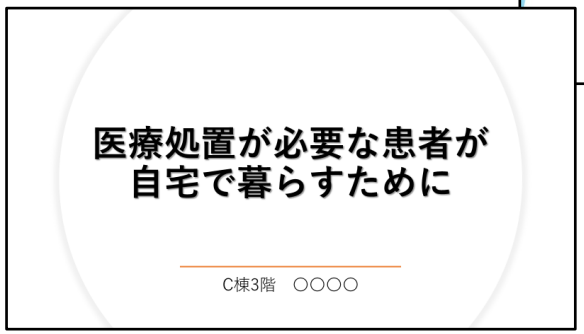
## 地域施設見学研修報告会テーマ（一部抜粋）

| 順 | 部　署 | 氏　名 | タイトル |
|---|---|---|---|
| 1 | C2 | A 氏 | 統合失調症患者の精神科病院における療養生活 |
| 2 | ICU | B 氏 | COVID-19 肺炎患者の回復に向けての関わり |
| 3 | C3 | C 氏 | 放射線・化学療法を受けた患者への退院支援 |
| 4 | 救急部 | D 氏 | 患者とともに生活習慣を見直す支援 |
| 5 | C4 | E 氏 | 要介護の夫とともに暮らす患者の退院後の生活を見据えて |
| 6 | ICU | F 氏 | ICU に長期入室した患者の地域での生活を見据えた介入 |
| 7 | C6 | G | |
| 8 | C7 | H | |
| 9 | 手術部 | I | |

| 順 | 部　署 | 氏　名 | タイトル |
|---|---|---|---|
| 1 | A8 | A 氏 | 福祉サービスを利用している患者の退院支援における病棟看護師の役割 |
| 2 | NICU | B 氏 | 疾患を持つ患児家族への退院支援と退院後の自宅訪問での学び |
| 3 | C3 | C 氏 | 医療処置が必要な患者が自宅で暮らすために |
| 4 | C5 | D 氏 | 早期自宅退院となった患者の退院後の生活をみて学んだこと |
| 5 | C4 | E 氏 | 地域サービスを利用しながら日常生活を送るために<br>～Ⅰ型糖尿病で手術を行った患者への退院支援～ |
| 6 | ICU | F 氏 | 自宅退院を見据えたシームレスな患者支援 |
| 7 | B5 | G 氏 | 患者・家族に寄り添った退院支援～継続した支援を行うために～ |

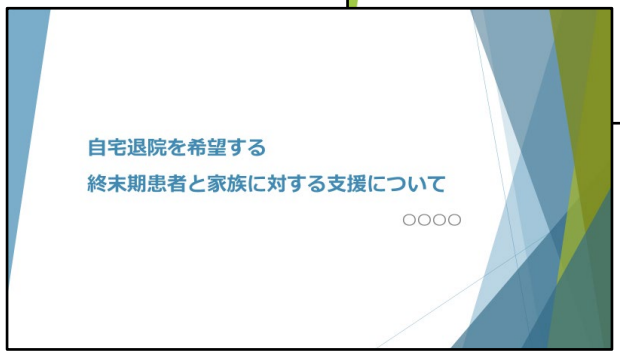








# キャリアアップ支援











（2026年4月1日時点）

| | |
|---|---|
| ・診療看護師(NP) | 2名 |
| ・特定看護師 | 19名 |
| ・特定認定看護師 | 8名 |
| ・専門看護師 | 2名 |
| ・認定看護師 | 23名 |
| ・アドバンス助産師 | 5名 |
| ・認定看護管理者 | 1名 |

**専門・特定・認定看護師コース**

多くのスペシャリストが誕生しています

**災害支援ナースコース**

災害支援ナースを育成します

指導者・管理者の育成

実践者の育成

クリニカルラダーⅣ

クリニカルラダーⅢ

クリニカルラダーⅡ

クリニカルラダーⅠ

ジェネラリストコース

**看護管理者コース**

看護管理者を育成します

マネジメント領域

**地域看護コース**

地域に貢献できる看護師を育成します

地域施設へ派遣

**看護基礎教育**

Let's Try!!

看護師として必要な姿勢・態度の育成

看護師として必要な知識・技術の育成

自分に合わせて自分で選択

## 災害支援ナース（院内認定）




## 地域看護支援ナース（院内認定）





～自ら輝く鹿児島看護職キャリアパス～

Kagoshima University Hospital

# 地域医療を支える看護職の育成

離島・へき地

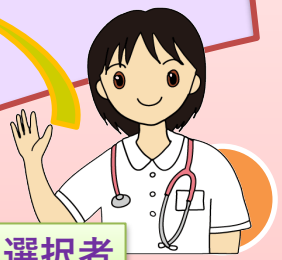
地域

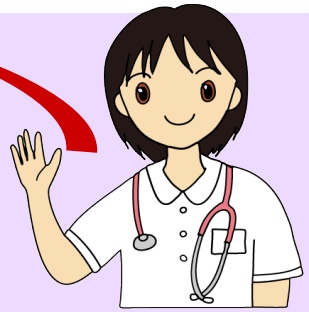







地域看護コース選択者





（院内認定）
地域看護支援ナース

地域医療を担う看護師の育成

コース選択

●地域看護コース１年目
・地域医療連携センター管理研修
・地域における研修（訪看）
・退院支援ナースとして活動
・特定診療科巡回診療

●地域看護コース２年目
・看護師特定行為研修(在宅コース)
・特定診療科巡回診療

●３年目
・ラダーⅡを目指す
・地域施設見学研修

●２年目
・Goプロジェクト
・エンゼルケア
・看護倫理
・地域施設見学事前研修

●１年目
・ラダーⅠを目指す
・新人看護師研修
・新人助産師正常分娩研修
・看護を語る

特定診療科巡回診療



十島村 諏訪之瀬島



十島村 子宝島




甑島や十島村の巡回診療



Kagoshima University Hospital

# 2014年～2018年度
# 地域における訪問看護職等人材育成支援事業
## （派遣看護師数　362名）

※事業実施数（9地区31市町村）

実施主体：鹿児島県
（鹿児島大学病院に委託）

**出水地区　2事業**
・阿久根市‥1
・出水市‥1

**姶良・伊佐地区　13事業**
・霧島市‥6
・湧水町‥7

**曽於地区　16事業**
・志布志市‥12
・大崎町‥4

**肝属地区　16事業**
・鹿屋市‥5
・垂水市‥7
・錦江町‥4

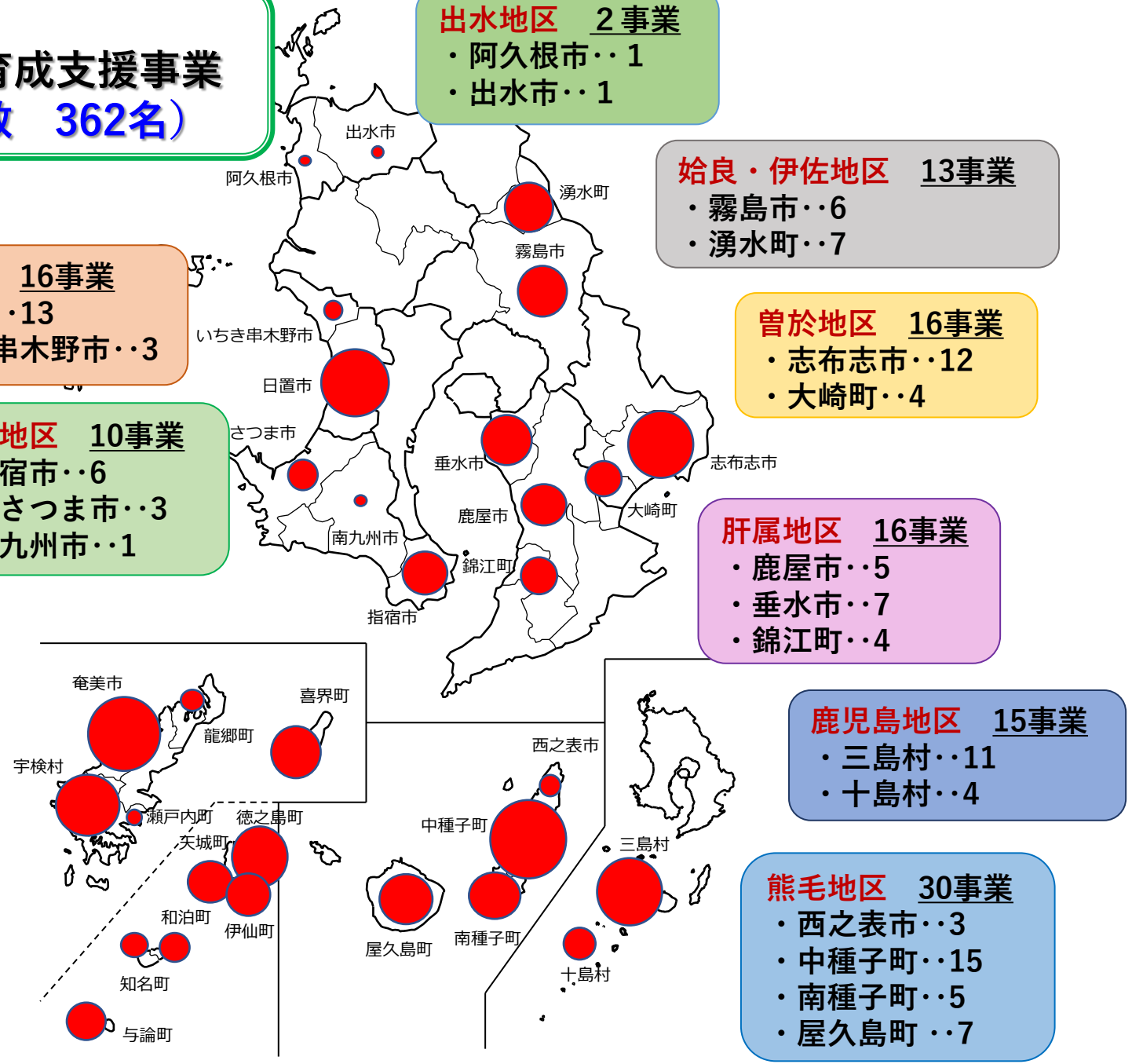
**鹿児島地区　15事業**
・三島村‥11
・十島村‥4

**熊毛地区　30事業**
・西之表市‥3
・中種子町‥15
・南種子町‥5
・屋久島町 ‥7

**日置地区　16事業**
・日置市‥13
・いちき串木野市‥3

**南薩地区　10事業**
・指宿市‥6
・南さつま市‥3
・南九州市‥1

**大島地区　65事業**
・奄美市‥11
・瀬戸内町‥1
・龍郷町‥3
・喜界町‥7
・徳之島３町合同‥4
・徳之島町‥8
・天城町‥6
・伊仙町‥4
・和泊町‥3
・知名町‥2
・与論町‥6
・宇検村‥10



# 地域における訪問看護職等人材育成支援事業

## 利用した市町村からの声（一部抜粋）

- 看護技術に不安があったが、派遣看護師からの助言で自信を持てた
- 事例検討会へ認定看護師の派遣により、今後の支援の具体的方向性が見い出せた
- ターミナルケアを学ぶ機会の少ない介護職員にとって、具体的な内容や事例を通じて、ケアの概要を理解する貴重な機会となった
- 訪問看護師研修会の機会が少ないため、研修機会を得られて良かった

鹿児島県保健福祉部介護福祉課（報告会資料より）

**“地域のニーズを知る機会となった”**

**地域の基幹病院の看護師として私達がこれから出来ることは何か**

# 鹿児島大学病院
# 看護師特定行為研修センター

高度で専門的な知識と技術を修了し、
チーム医療のキーパーソンとして
役割を発揮できる看護師を養成します。





●看護師特定行為研修センター（2016年5月設立）
・・・ 九州で初、国立大学病院で2番目に開校
●研修生受け入れ開始（2016年10月）
・・・ 修了者数 延べ135名（2025年度時点） *2026年度 7名受講中





**診療看護師（NP）**

1名：当センターの運営・教育、臨床現場での実践
1名：診療科（救急集中治療科）へ配置換え






【当院での呼称】
NP教育課程修了看護師 ⇒ **診療看護師（NP）**
看護師特定行為研修修了者 ⇒ **特定看護師**



# 診療看護師（NP）・特定看護師・特定認定看護師の配置部署

＊2026年4月時点

## 組織横断型

NP 2名　特定看護師 2名 特定認定看護師 4名

- 看護師特定行為研修センター　3名
  （うち、NP 1名）
- 救急集中治療科　1名
  （診療科出向 NP）
- 外来　2名
  （糖尿病看護CN 1名，クリティカルケアCN 1名）
- 緩和ケアセンター　2名
  （緩和ケアCN 1名，乳がん看護CN 1名）

## ユニット固定型

特定看護師 17名 特定認定看護師 4名

- ICU　2名
- HCU　3名
  （うち、クリティカルケアCN 1名）
- 救急部　4名
  （うち、認知症看護CN 1名）
- NICU　1名
- 手術部　6名
  （うち、手術看護CN 1名）
- 病棟　5名
  （うち、感染管理CN 1名）

# 日本看護協会の実証事業へ参画（2022～2025）

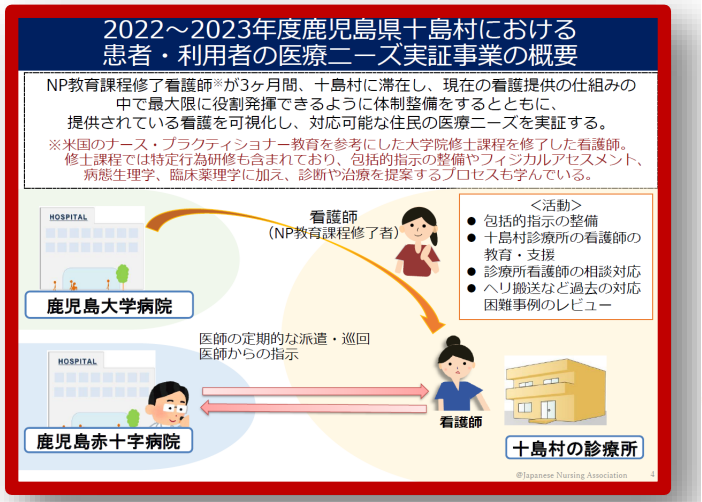
## これまでの当院の取り組みの背景から日本看護協会の実証事業への参画はCHANCE！

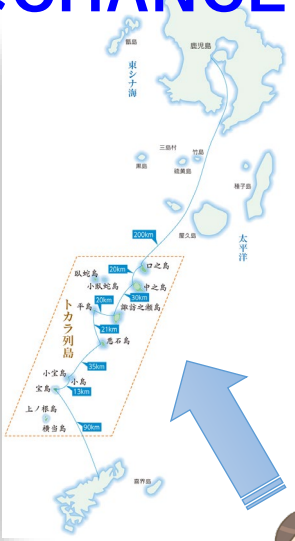
●2022～2023年度
鹿児島県十島村における
患者・利用者の医療ニーズ実証事業

●2025年度
NP教育課程修了者の
地域での活用による成果実証モデル事業

**【協定書を締結して実施】**
・日本看護協会
・鹿児島大学病院
・事業実施先
2022～2023年度：鹿児島県十島村
2025年度：いちき串木野市医師会立脳神経外科センター
（同センター訪問看護ステーション）
日本看護協会より鹿児島大学病院が業務委託を受け実施

鹿児島県看護協会は
十島村、いちき串木野
市との調整を支援

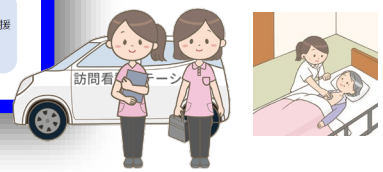





日本看護協会実証事業資料より引用




Kagoshima University Hospital

# 今後の課題と期待される成果

## 患者・利用者の医療ニーズ実証事業や成果実証モデル事業で見えたこと

- ACSC（プライマリ・ケアの適切な介入により、重症化による入院を予防できる可能性のある疾患）に関してNPが介入できる可能性がある
- 地域版RRSやCCOTを、行政や地域の医療を担っている多職種と構築することで地域住民の健康を守ることができるのではないか

＊ 地域の基幹病院がNPや特定看護師を育成・活用し、地域で活動できる環境を整える

（県との協働）⇒院内外からの要請に対応可能な体制づくり

＊ 看護師特定行為に対する地域の医師の理解と協働推進

＊ 診療報酬上の評価（派遣側も地域の受け入れ側も）

＊ NPや特定看護師は常に看護の視点を基本に置き、看護師特定行為や看護を提供する

**地域のニーズに応じた看護提供体制の構築**

地域で継続的に実行できるようにするための仕組みづくりに取り組む次のステップへ！